

れん

れん

2003年  
10月1日発行  
第4号

# わやがわ 連・連

## 【市民活動センターニュース】

(連係・連携・連結・連衡・連鎖・連作・連接・連帯・連盟・連綿)

寝屋川市立市民活動センター1周年記念事業

### 「ふれあいつェスタ」



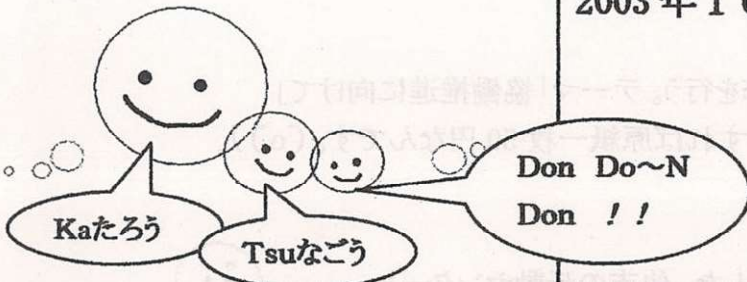
### 出合おう! 語ろう!!! つながろう!!!

2003年10月27日(月) 10:00~15:00

場所: 寝屋川市立市民活動センター

寝屋川市秦町41-1 市民会館4階

TEL:072-812-1116 FAX:072-812-1118



### 2003年10月27日(月) 「ふれあいつェスタ」プログラム

10:00 **セレモニー**

10:20 **講演会** 講師: 三井田 康記氏 (奈良まちづくりセンター発起人・建築家)

テーマ「まちづくりとボランティア」

地域の活性化を図りながら、歴史や自然環境も生かす奈良まちづくりを目指す活動を続けている。

12:00 **食事** ボランティアによる手作りの食事、お茶、コーヒー、お菓子

12:40 **ミニコンサート**

出演: 三糸演奏(角谷末子)、アコーディオン演奏(菅原史子)、

弾き語り(松本亜紀子)、コーラス(コールGRAVEグループ)、

和太鼓やぐら(渡辺禮子)

楽器演奏(アンサンブル ナトーア ヴァルト)

13:20 **各グループの展示PRと交流会**

14:20 **福引大会** みなさまの提供品ほか、景品をご用意しております。

15:00 **終了予定**





# こんな一年間でした!



活動センター利用状況をかけ足で振り返りました。

## 平成 14 年 10 月

「市民活動センターって何をするとところ?」市民の皆さまの率直な質問には「ボランティアやNPOを応援するところですよ」とお答えしています。しっかり応援するためにも最初は、施設のアピールと活動状況の把握が必要です。市民活動協働推進委員や行政の協力を得ながら、何とか施設の形がととのってきた1ヶ月でした。そんな中で子ども室のおもちゃやベッドを提供していただいたり、グループで見学にきてロッカー申請をしていただいたときはうれしかったですね。＼(o)/

## 11 月

市役所の各担当課からの質問や相談も多く、活動センターの責任の重みを感じると共に、市民協働の楽しさもわかってきたのもこの頃でした。(〇)



## 12 月

市役所のボランティアにかかわる担当課職員の研修を行う。テーマ「協働推進に向けて」印刷室の利用が除々に増えてきました。紙さえ持参すれば原紙一枚50円なんです。(o)

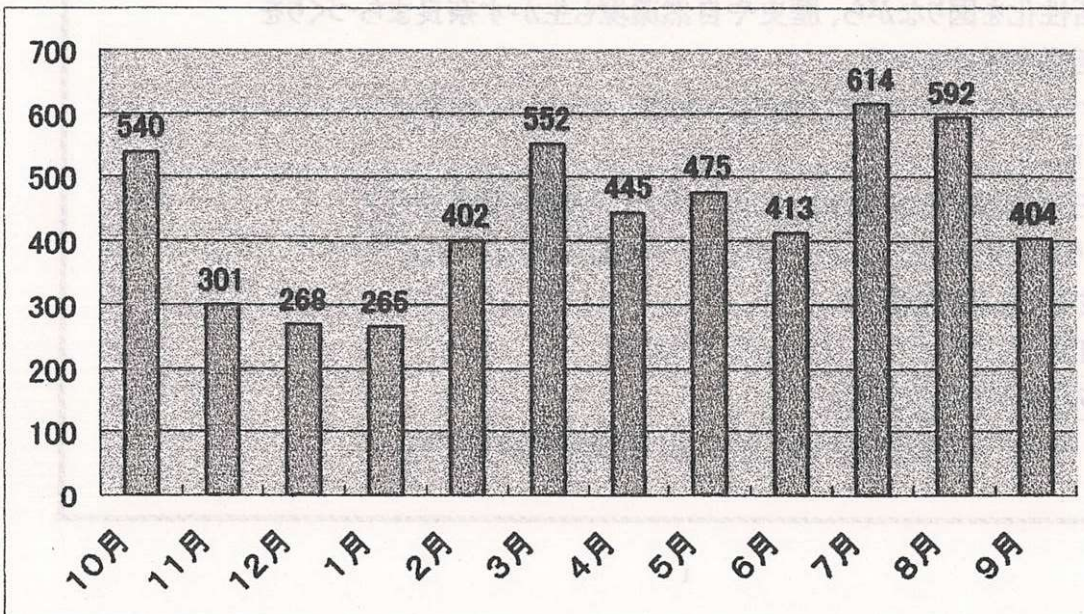
## 平成 15 年 1 月

来場される方々の活動分野がどんどん広がってきました。他市の活動センターと連絡も取り始め、ネットワークと情報の必要性を痛感していました。( ; )



## 2 月

「はちかづきサロン」と称してボランティアグループや協働推進委員、市職員、スタッフが集まり勉強会をはじめ。まちづくりや市民活動について意見交換は楽しいひとときでした。(〇)/



「二年間の利用者数」

(9月は20日現在の数字)



### 3月

はじめてのボランティア交流会を開催、第1回目は25団体 47名が参加してくれました。ボランティア同志の交流はこれまでもあまりなく、お互いの活動報告を熱心に聞き入っておられました。(..)φ


### 4月

交流会を当分続けていく方針、参加するほうも主催する側もネットワークづくりに大いに意義があると再確認しました。>`く

### 5月

和室の会議室を夜間に利用するグループが増え、仕事をもっている人たちの熱心な活動には頭が下がります。(..)

### 6月

寝屋川医師会の協力を得て「いきいき健康サロン」を開始、偶数月の第3火曜日午後、講師を招いて講演会を行います。ボランティアも健康でないとお世話はできませんね。!(^)! 

### 7月

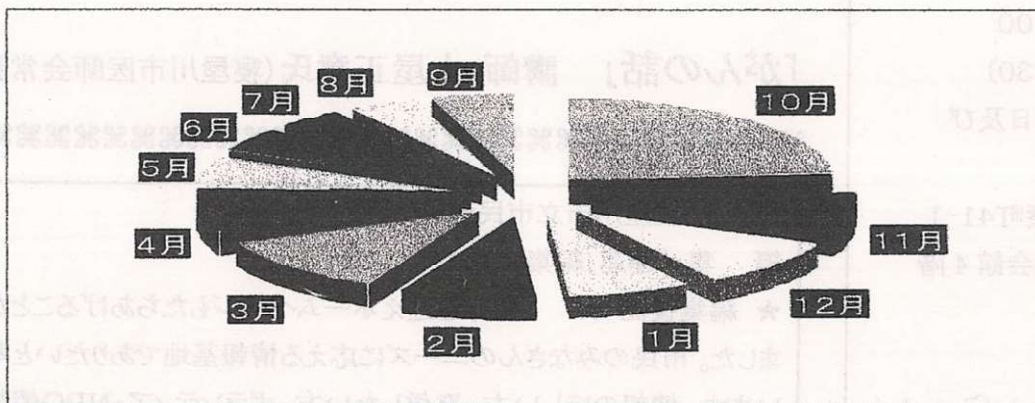
住所登録が寝屋川市のNPO法人交流会を開く。申請中を含めると16団体がある。自己PRを兼ねた自己紹介に興味と理解が深まり、協力できることを確認しあう場面もありました。(..)

### 8月

NPOって何?とか、ボランティアグループをNPO法人化にするには?.....などの相談が多いので大阪ボランティア協会に講師を依頼し、講習会を実施しました。今後、寝屋川市からも多くのNPO法人が育っていくことも活動センターの仕事です。(..)/

### 9月

ボランティア希望者は多いけれど、障害者に関するボランティアはなかなか集まりにくいのが現状。活動センターの大きな課題です。(..)/^(..)/ (スタッフ日誌より)



二年間の相談件数 196件



# 利用者の声



## ❖ ボランティア交流会に参加して



F・RISEN 長島一男

何より驚いたのは寝屋川市にはなんと300を超えるボランティアのグループが存在するという事を知ったことである。この日の参加は10名あまりであったが、中でもひとりで黙々と古新聞の回収をして売却代金を社会福祉に寄付をしておられるという男性の話には頭が下がった。総合型地域クラブを目指す我々のグループとこの時点で直接交流できると思われる団体のなかったことが残念ではあったが、その中でマンション管理のNPOを組織されておられる方と知り合うことができ、そちらの方面で大いに参考にする事ができた。また、会議室や印刷の使用もできるサービスを知り、その後、大いに利用させて頂いています。

## ❖ ボランティア希望の相談にきて



東南アジア友好協会 会員

中国語を学び始めてから在日中国人に日本語を指導してあげたら、日中親善の一助になると思いつきました。市民活動センターへ行って相談しますと、色々な関係先に熱心にアプローチ頂き、その結果、台湾からの留学生の試験勉強の指導、在日中国人数人への日本語指導などの場を迅速に捜して頂くことができました。市民活動センターは各種ボランティア活動の促進及び交流を援助することによって社会に多大の貢献を行っておられますので、今後益々多くの市民のボランティア活動のよりどころになると期待しております。

## ❖ 事務用スペースを利用して



北銀河15 内山策郎

私たち「北銀河15」はほやほやのボランティアグループで発足以来、拠点を寝屋川市民活動センターにおいています。グループの月例会やミーティング、折にふれてのたまり場として大いに活用しています。和・洋両方の会議室があり、印刷室では印刷は言うに及ばず、おもちゃ作りの素材として使う紙の裁断にカッターを重宝しています。私たちが現在お借りしている事務用スペース(インキュベーター孵卵器)から孵って雛になり、いつか地域のお役に立つため、羽ばたくつもりです。

## \*\*\*\*\* いきいき健康サロン\*\*\*\*\*

### ご利用の案内

開館時間・・・9:00～21:00

(日曜・祝日は9:00～17:30)

休館日・・・毎月第2月曜日及び

年末年始(12/29～1/3)

〒572-0848 寝屋川市秦町41-1

寝屋川市民会館4階

TEL:072-812-1116

FAX:072-812-1118

URL:<http://www2.ocn.ne.jp/~katudo/>

Email:smkd-center@orion.ocn.ne.jp

10月21日(火)午後2:00～3:30 市民会館4階 交流サロン

「がんの話」 講師:大屋正章氏(寝屋川市医師会常務理事)

\*\*\*\*\*

発行元:寝屋川市立市民活動センター

編集:「連連」編集スタッフ

★ 編集後記 ★ 1周年を迎えホームページもたちあげることができました。市民のみなさんのニーズに応える情報基地でありたいと考えています。情報のほしい方、発信したい方、ボランティア・NPO情報のことなら、まずご相談ください。(編集子)